

□参加者の皆様からのご意見・ご要望と回答(第3班)

【議会報告会に対するご意見】

ご意見・ご要望	回答
1 テーマに対し、議会で、どの様に取組んできたか、直面する課題は何か等の説明が無いので意見の出し様がない。	テーマに対して議員個人として取り組んだことはあっても、議会や第3班(市民経済委員会)として取り組んだことはなかったため、ご指摘いただきましたことを次に活かしたいと思えます。また、それぞれのテーマに対して、直面する課題については、説明させていただきましたが、説明の時間を制限していたため、少しわかりずらかったかも知れませんが、こちら次回以降の運営に反映させていきたいと思えます。
2 資料の配布がないのはなぜなのか？広報ながれやまの内容を充分認識せず参加したのだが、今回のテーマが記載されていたのか疑問。	ペーパーレスの観点から、配布資料は当日の次第書とアンケートおよび「ながぼん」の関連資料のみとさせていただきます。テーマにつきましては4/1号の広報ながれやま及び議会ホームページにて記載し、お知らせしております。
3 ちなみに、当事者が来ないと問題が解決しないという考えは、あまりに利己主義的な考えだと思えます。お互い、別の立場に立つ人が支え合って成り立っているのが社会ですので、当該問題の直接当事者以外の方にも問題を知って頂き、それぞれが大局的見地、総合的見地から見つめ考えることが大切だと思えます。そこで、実に個性あふれる様々な参加者がいる中、先生方には大変なご負担かと思えますが、報告会は、私個人としては、実に有意義な会なのではないかと思えます。ただし、商売の場ではないはずなので、会の場で「まいうチケット」の販売とかは規制して欲しいです。真う羽目になってしまいました。	「当事者が来ないと問題が解決しない」と参加者の方から発言がございましたが、ご指摘のとおりかと存じます。なお、報告会場におけるチケット等の販売につきましては、私共も事前に許可をしていたわけではございませんが、今後は、規制する方向で検討させていただきます。
4 3大テーマについて現状問題点と方向性について当事者が明確な案を用意して意見交換をした方がよい。既に商店街を大規模スーパーの相克(?)は今に始まった問題ではない。商店街が一致協力して自分達の街づくりを具現化する案が必要。	議会報告会にテーマに関する当事者にお越しいただき、現状の問題点と方向性について案を示していただくという発想はありませんでした。今後の運営手法のひとつとして参考にさせていただきます。
5 農業問題の提案者は、どこかの資料からの数字を棒読みしてる感じで自分の問題意識が足りないと思う。訴えている内容がわからない。働くママの提案では無い物ネダリをしている様だ。議員の立場で解決策を提案し意見を求めるべきではないか。具体的な課題を提案すべきです。	事前に私共で十分に協議した上で、今回は、あえて市民(参加者)の皆さまの声を聴き、「皆さんと一緒に考える」ということに挑戦をしましたが、農業問題では「耕作放棄地対策」「農地集積による大規模化」「大規模農業生産法人の誘致」など課題を絞り、現状を説明して意見交換をすれば良かったかもしれません。今後の運営については、改めて検討したいと思えます。
6 議会報告をしっかりといただいた上で今後の取り組みの考えを述べ、参加者の意見を聞くといった会だと思っていました。(当てがはずれました。)問題点(課題)説明の内容が薄い。	議会報告会も9回目となりますので、事前に私共で十分に協議した上で、今回は、あえて市民(参加者)の皆さまの声を聴き、「皆さんと一緒に考える」ということに挑戦をしましたが、課題を多く残したと捉えております。今後の運営については、改めて検討したいと思えます。
7 質問や意見は出席者の多くの方より発言を求める為には、1回にすべきであると思う。一人の質問回数を制限すべきと思う。	今後の運営手法のひとつとして参考にさせていただきます。
8 議会報告会とは何か。議員が全くわかってない。なにより議会の議員の活動報告がなされず、市民は何に対して意見を述べると言うのか。	流山市議会基本条例10条には「議会は、市民への報告と市民との意見交換の場として、議会報告会を行うものとする。」と規定しています。今回は議会の活動報告よりも、テーマをしぼって現状と課題をお示しすることで、市民(参加者)の皆さまの声を聴き、「皆さんと一緒に考える」という意見交換への注力を試みましたが、課題を多く残したと捉えております。今後の運営については、改めて検討したいと思えます。
9 来場者の方の席を、3つほどの島に分けていた。それならば、ワークショップの形式で討論していただくの良いのではと思った(ものの、本日初めてお邪魔したため、適切な指摘ではないかもしれませんが)。	今後の運営方法について、改めて検討したいと思えます。
10 私用で一寸遅れてすみません。興味有り。	ありがとうございます。

11	テーマが多すぎて意見交換の時間が短くなってしまい。議論が深まらない。そのせいもあるのか、ファシリテーターが十分に機能してない。 質問されたことに、きちんと答えていない。(具体的事案ではなく、考え方についての質問に対して) テーマを絞って、委員会の中である程度分析して課題を明確にした上で議論した方がいい。	ご指摘を踏まえ、次回以降はテーマを1つに絞るか、あるいはテーマ毎にグループ分けをするなど再検討いたします。また、議員が、ご質問いただいたことに答えていない場合は質問者の方がファシリテーターに、ご指摘いただけるような場の雰囲気づくりに努め、今後、改善を図って参ります。
12	「時間のムダ」という失礼な発言はあったと思うが、反論するのもいかがなものか。 意見交換の時間がなさすぎ(テーマしぼった方が良い)←「農業問題」と「働くママ」では参加者層が違うのでは?)	ご指摘を踏まえ、次回以降はテーマを1つに絞るか、あるいはテーマ毎にグループ分けをするなど再検討いたします。
13	議員の説明が長すぎる(良く準備して簡潔に)	説明時間は概ね5分間としておりましたので、説明が長すぎたというよりも、わかりづらかったのではないかと反省しております。これまで以上に良く準備をして簡潔にわかり易く説明のできるよう努めて参ります。
14	今回のイベントそのものはとても有意義かつ斬新で面白かったです。ただ、逆に議会報告がないのであれば、イベントタイトルを変えたほうが市民には伝わりやすいと思いました。	ご指摘を踏まえ、今後は「市民の声を聴く会」などイベントタイトルを変更することも視野に入れ、今後の企画を致します。

【議会に対するご意見】

	ご意見・ご要望	回答
15	今回のテーマについては、政治的リーダーシップを発揮してほしい。過保護はみすてられる。政治が責任をもって青写真を出して欲しい。当事者は少数でよい。多数がやろうとしても成功しない。	いざ政策実行という時には政治的リーダーシップは必要だと考えます。ただし、今回の主旨は議会(委員会)として政策決定をする以前に、予め設定したテーマについて、まずは市民(参加者)の皆さんの意見(本音)を聴いて、皆さんと一緒に考えてみようということでしたが、うまく伝わらなかったようですので、報告会の運営方法について、私共で再度検討したいと思います。
16	議会報告会、すばらしい機会なのですが、ベクトルが合致するのは難しいですね。今以上に議員さんが主導を握ってしまった方が良いのかも知れません。	主導権を握ってしまったほうが、会としてはまとまりがつくかも知れませんが、それではいつまでたっても世の中は良くならないのではないかとこの仮説をもって、今回は、あえて市民(参加者)の皆さまの声を聴き、「皆さんと一緒に考える」ということに挑戦をしてみました。課題を多く残したと捉えております。今後の運営については、改めて検討したいと思います。
17	何をやりたいのかが全く分からない。市民経済委員会が機能していないことの裏返し。	市民(参加者)の皆さまの声を聴き、「皆さんと一緒に考える」ということに挑戦をしてみました。意図が伝わらなかったことは残念です。皆さまからのご指摘を踏まえ、今後の運営方法については、改めて検討したいと思います。
18	議員レベルが低すぎる。二元代表制であるならば、行政よりレベルが高くないとチェック出来ないではないか。「専門家ではない」というのはおかしな表現。	議員のレベルとは何をもってのレベルなのかわかりませんが、議員の役目というのは市民の声(本音)を行政につなぎ、情熱と責任(完遂力)と判断力(先見性)をもって、課題を解決することであって、政策法務や行政の専門家である必要はないと考えます。
19	議論のできないのはまだしも、おそらく広い世代には馴染んでいない。 議会報告会はあくまで閉じていて、祭りの規模で外で開いて(催して)、出店があって、ながぼんを使うと、とてもお得になるようにする。そこでお金がかかっても、一気にながぼんを広めることとなるのではないか。	ご指摘および斬新なアイデアのご提供に感謝致します。今後の運営手法のひとつとして参考にさせていただきます。
20	議員と身近に接し、親しみが沸く。	ありがとうございます。
21	数々の報告会で拝聴するが、いつも半数が市議の能力がないと判断する。市議の半数は職責にふさわしい能力、見識を有するとは思えない。市議立候補に当たって本人は立候補に値する資格があるのか自問すること。	情緒的には理解を致しますが、被選挙権というのは国民に認められた参政権のひとつですので、これを規制することはできません。その候補者が相応しいかどうかを判断するのは有権者の皆さまに委ねられた権利であり、これが選挙権です。ただし、4年間の議員活動をどのように評価し、これを有権者の皆さまに如何に提供していくのかという議員評価の在り方については、今後、検討の余地があるかと思えます。

【執行部に対するご意見】

	ご意見・ご要望	回答
22	<p>流山おおたかの森駅周辺に、大手の飲食店だけでなく、地元のおいしい飲食店も進出できる契機を作って頂けたらありがたいです。</p> <p>例えば、焼肉清香苑さん、くじらや大樹さんとかが進出してきたらうれしいです。華の舞さんとか、正直、あんまりおいしくありません。</p> <p>何か行政としての政策もお願いします。</p>	<p>委員会として関係部署に提案させていただくことを検討致します。</p>
23	<p>核家族化は、日本だけの問題ではないはずです。都市化に伴い歴史的に生じてきた現象であり、今は個々人の生活スタイルや人生観と不可分の現象となっておりますので、これを解消するのはむずかしいと思います。解消を強制することは、旧家(イエ)制度の復活につながってしまいます。核家族化は日本だけの問題ではないはずです。身近な人では、理不尽な配偶者(特に男性)のある行為(暴力、不貞、悪意の遺棄とか)が原因となって、複数の子供たちを抱えて苦しい生活の中、一生懸命生きている人が何人もいます。等しく、働くママに対する政策をするにあっても、このような社会的弱者に対して、救いの手を差し伸べてほしいです。私の仕事でやれる範囲には限界がありません。</p>	<p>委員会として何か取り組めることがないか。今後、協議して参ります。</p>
24	<p>後見制度は、国の制度であり、自治体レベルでどうこうするにはむずかしいと思います。</p>	<p>「成年後見制度は介護保険制度と同時にスタートした国の制度ですが、制度の運用は地方自治体が、社会福祉協議会やNPO法人などと協力して進めています。「成年後見センター」や「市民後見センター」で市民相談を受けているところが増えています。センター設立については、議会で酒井議員が一般質問で取り上げ、いま、行政で検討中のようです。</p>
25	<p>①商店街の現状において おおたかの森に個人事業主が進出できないのは、地代が高いからだとも思います。個人の覚悟論で話をしてしまうと、政策に結びつく本質的な課題が見えてこないのかなと思います。個人事業主が連ケイして価値を出せるようなしくみづくりや助成などの検討が必要かもしれません。</p>	<p>委員会として関係部署に伝えます。</p>
26	<p>②農業の現状について 新川耕地の体験農園をやっています。友人に有機農業の農家がありますが、土地が貸りれず困っている人もいます。なかなか土地を貸さないという問題もあるのではないかと思います。いかがですか。</p>	<p>個別の案件によっても、状況が変わります。「知人にしか貸したくない」という理由で、なかなか土地を貸さない地主さんも実際にいるようです。</p>
27	<p>③働くママの現状について DEWKS戦略についての効果測定をやってほしい。客観的な調査をやってほしい。</p>	<p>議会として関係部署に伝えます。</p>
28	<p>シニアの活躍できる場所等をもっと増やしたらどうか。</p>	<p>議会として関係部署に伝えます。</p>